

研究公演

フラを知る、 フラを踊る

2011

7/23 SAT

13:30~15:45 (開場13:00)

場所：国立民族学博物館 講堂

(定員450名)

●参加無料●

司会・解説 丹羽 典生

(国立民族学博物館 研究戦略センター・助教)

解説 古賀 まみ奈

主催 国立民族学博物館

要事前申込

申込締切

7/7(木)必着

本公演では、宗教的行
為としてハワイの神々に奉げ
られることもあるフラ・カヒコと
欧米の影響を受けて19世紀以降に
生み出されたフラ・アウアナという
2種類のフラが上演されます。また、
フラの歴史と現在について、古
賀まみ奈さんによる解説が
行われます。

研究公演



フラを知る、 フラを踊る

公演の内容

●フラ・カヒコ・パフォーマンス

フラ・カヒコとは、宗教的行為としてハワイの神々に奉げられることもあるように、おごそかなタイプのフラです。音楽にのせてフラを踊り、詠唱も行われます。踊りの内容は、ハワイ神話の神々やハワイ王国の王族、ハワイ諸島の大地や自然を賞賛するものなどさまざまです。

●フラ・アウアナ・パフォーマンス

フラ・アウアナとは、19世紀以降に、欧米の影響を受けて生み出されたフラです。フラダンスとして日本で一般的にイメージされるフラはこのタイプのもので、公演では、ミュージシャンを交えて、華やかなステージパフォーマンスが行われます。ラブソング、カヒコから派生した歌、昨今人気のある曲などにあわせて、さまざまなタイプの踊りを披露します。

プログラム

- 13:30~14:00 公演 フラ・カヒコ・パフォーマンス
- 14:00~14:45 解説 「フラの歴史と現在」
- 14:45~15:00 休憩
- 15:00~15:45 公演 フラ・アウアナ・パフォーマンス



古賀まみ奈 (こがまみな)

東京大学大学院博士課程在籍中(文化人類学専攻)。ハワイの民族音楽について研究すると同時に、フラの踊り手兼歌い手でもある。フラ競技会「マウイネイ」ソロ部門優勝(2003年)、ハワイアンソング競技会「カヒメニアナ」優勝(2007年)マノア・ヴォイススの一員として)など、その技術は、フラの本場であるハワイの地でも高く評価されている。



清水徹也 (しみずてつや)
フラ競技会やフライバントで活躍中のミュージシャン。

古賀まみ奈フラスタジオに所属するフラダンサー

小島 香
(こじまかおり)

矢澤あき
(やざわあき)

武本 彩
(たけもとあや)

森田沙織
(もりたさおり)



真木隆寿 (まきりゆうじ)

米国パークリー音楽院にてミック・グッドリックらに師事する。2007年よりハワイアンミュージシャンとしての活動も本格化させる。現在、ハワイアン・ミュージック界の若手実力者の一人。

申込方法

往復はがきに①氏名②住所(返信用宛名面にも)③年齢(任意)④電話番号⑤参加希望人数(本人を含め4名まで)⑥「国立民族学博物館友の会」会員番号(会員の方のみ)を明記の上、「7月23日研究公演 フラを知る、フラを踊る」と書いて下記までお申し込みください。応募多数の場合は抽選となります。締切日以降、順次返信いたします。なお、参加申込された方の個人情報、研究公演にのみ使用いたします。

宛先 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 広報企画室 企画連携係

申込締切 7月7日(木)必着

- 往信の宛名面 ●
- 返信の文面 ●
- 返信の宛名面 ●
- 返信の文面 ●

<p>〒565-8511 大阪府吹田市 千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 広報企画室 企画連携係</p>	<p>ご自分の住所・名前</p> <p>①氏名 ②住所 ③年齢(任意) ④電話番号 ⑤参加希望人数 ⑥会員番号※ (会員のみ)</p> <p>7月23日研究公演 「フラを知る、フラを踊る」</p>
--	--

※「国立民族学博物館友の会」維持会員および正会員の方は優遇枠がございます。必ず会員番号をご記入ください。



- 【研究公演】
7月23日(土)「フラを知る、フラを踊る」
7月30日(土)、31日(日)「カヴァ儀礼と天地創造のドラマ」
8月6日(土)、7日(日)「マオリの伝統芸能カパハカ」
- 【みんぱく映画会/みんぱくワールドシネマ】
7月9日(土)「裸足の1500マイル」
8月21日(日)「サムソンとデリラ」

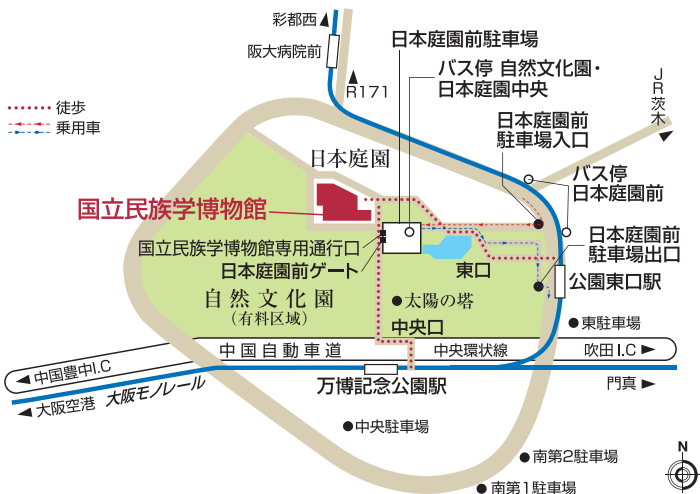
- 【みんぱくセミナー】
7月16日(土)「オセアニアへ人類の移動」
とうしよ
-島嶼環境を住みこなす
8月20日(土)「海に生きるくらし」
-島と島をつなぐ遠洋航海
- 【展示場クイズ】
8月1日(月)~21日(日)みんぱく Q オセアニア編

- 【みんぱくウィークエンド・サロン-研究者と話そう】
毎週日曜日 ※6月26日(日)は除く
- 詳細はホームページをご覧ください。

交通のご案内

* 国立民族学博物館(みんぱく)は大阪・千里の万博記念公園内にあります。「みんぱく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立民族学博物館の愛称です。

- 大阪モノレール
「万博記念公園駅」下車、徒歩約15分
(研究公演に参加される方は、参加券を自然文化園ゲート窓口でご提示いただければ無料で通行できます。)
 - 公園東口駅 下車徒歩約15分
(公園東口駅からは自然文化園を通過せずに来館できます。)
 - バス
〔近鉄バス〕(阪大本部前行き) 阪急茨木市駅から約20分
JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分
〔阪急バス〕(万博記念公園駅経由千里中央行き)
阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分
「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩約5分
 - タクシー
万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分
 - 自動車
駐車施設がないため「みんぱく」への車の乗り入れはできません。
万博記念公園の駐車場(有料)をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分
- * 「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。



お問い合わせ先

国立民族学博物館
広報企画室 企画連携係

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
TEL: 06-6878-8210 (平日9時~17時)
http://www.minpaku.ac.jp/



◀みんぱく
携帯サイト